

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部		高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	重度・重複(3人)	教科等名	美術
年間授業時数		68		使用教室	第1美術室		使用教科書	美術資料(秀学社)
曜日・校時 担当教員		木曜日	3時間目(10:35~11:25)	MT	永井正次	ST	飯田瑠璃 阿部恵津子	久保田良一 鈴木幸枝 波多野猛
		木曜日	4時間目(11:30~12:20)	MT	永井正次	ST	室井えりか 飯田瑠璃	久保田良一 鈴木幸枝 波多野猛
ねらい	(1)	・作品を作る楽しさや喜びを感じたり、飾ったりする。						
	(2)	・道具や素材を適切に扱う経験を増やし表現の幅を広げる。						
	(3)	・自然や優れた作品を鑑賞し、その美しさ等を感じ取る。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて		
通年	鑑賞			・世界の名画、名作の鑑賞	・名画、名作を鑑賞し、作品に注目する。	・興味関心をもちやすいような資料を準備する。		
1学期	オリエンテーション 工作	4	6	・一年間の美術について知る。 ・ドットシールで模様を表現する	・好きな色を選択する。 ・手順が分かる。	・選択する色や素材を用意し、自分で選択できるようにする。 ・手順を分かりやすく示す。		
	体育祭に向けて	5 6	6	・コラージュ、ステンシルなどによるポスター作り ・工作	・好きな色や好きな形の紙を選び、ポスターを完成させる。	・自分で選べる時間や機会を設定する。 ・達成感を味わえるような言葉掛けをする。		
	移動教室(山梨)を版画で表現しよう	6 7	8	・その地の鳥や花、果実などを知り、題材にしてハイブリット版画で表現する	・画材に自分から手を伸ばし、意欲的に創作活動をする。 ・手元に注視し、様々な模様を付ける。	・行事に関連することで意欲を高められるようにする。 ・選択しやすい数の選択肢を準備する。		
	季節の工作	7	6	・夏をテーマに工作する	・はさみやのり等の道具の使い方を知る。 ・いろいろな素材に触れ、違いや使い方について知識を深める。	・道具を教員と一緒に体験し、正しい使い方を身に付ける。 ・感触などを代弁し、意識付けていく。		
2学期	修学旅行(大阪)を題材にして (張り子工芸)	9 10	10	・伝統的な玩具(張り子)の制作	・粘土や和紙などの素材の違いを感じ、手指を主体的に動かして表現する。	・素材と触れ合う時間を多くする。 ・手順が分かるように視覚的に表す。		
	アートスクラッチ	10 11	10	・削り絵の制作(スクラッチボード)	・削って出てくる線や面の変化の面白さを知る。	・完成のイメージがもてるように参考作品や題材の写真を準備する。 ・道具を安全に扱えるように環境を整える。		
	学習発表会①	12	4	・大道具、小道具、装飾作り ・学習発表会のポスターの制作	・みんなで協力して制作する。 ・好きな絵柄を選択し、意欲的に貼る。	・行事に関連することで意欲を高められるようにする。		
3学期	学習発表会②	1	4	・大道具、小道具、装飾作り ・学習発表会の展示	・みんなで協力して制作する。 ・作品を丁寧に扱おうとする。	・行事に関連することで意欲を高められるようにする。		
	世界の美術・工芸 アポリジニアート	2	10	・友達プロジェクトの国を意識した作品制作(伝統工芸、民族衣装、祭り、国旗など)	・下絵をよく見て、点を付けたりと、使用する色を選択する。	・道具を安全に扱えるように環境を整える。 ・2、3色を提示することで色を選びやすくする。		
	季節の造形 絵手紙	3	3	・花や果物、動物の観察をし、クレヨンステンシルで表現する	・手指を用いて、意欲的に表現する。	・型紙から絵柄を選択して用いられるようにする。		
	一年間のまとめ	3	1	・共同制作 ・作品鑑賞 ・作品の振り返り	・自分や友達作品に注視する。 ・一年間の自分の活動を振り返る。	・発表の機会を設定する。 ・達成感を味わえるような言葉掛けをする。		

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A1(6人)	教科等名	美術
年間授業時数	68	使用教室	第1美術室		使用教科書	美術資料(秀学社)	
曜日・校時 担当教員	木曜日	3時間目(10:35~11:25)	MT	永井正次	ST	飯田瑠璃 阿部恵津子	久保田良一 鈴木幸枝 波多野猛
	木曜日	4時間目(11:30~12:20)	MT	永井正次	ST	室井えりか 飯田瑠璃	久保田良一 鈴木幸枝 波多野猛
ねらい	(1) ・経験や想像をもとに創造的に絵を描き、作品を作ったり、飾ったりする。						
	(2) ・いろいろな材料の性質や用具の扱い方等を理解し、工夫して使う。						
	(3) ・自然や優れた作品を鑑賞し、その美しさ等を味わう。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
1 学期	鑑賞			・世界の名画、名作の鑑賞	・名画、名作を鑑賞し、好きな作品を自分で選ぼうとしたり、注目したりすることができる。	・視覚的に捉えて、興味関心を持ちやすいような資料を準備する。	
	オリエンテーション 工作	4	6	・一年間の美術について知る。 ・ドットシールで模様を表現する	・好きな色を選択する。 ・手順が分かる。	・選択する色や素材を用意し、自分で選択できるようにする。 ・手順を分かりやすく示す。	
	体育祭に向けて	5 6	6	・コラージュ、ステンシルなどによるポスター作り ・工作	・好きな色や好きな形の紙を選び、ポスターを完成させる。	・ポスターの見本、書体の種類、競技の内容などを提示し、見通しをもって取り組めるようにする。 ・達成感を味わえるような言葉掛けをする。	
	移動教室(山梨)を版画で表現しよう	6 7	8	・その地の鳥や花、果実などを知り、題材にしてハイブリット版画で表現する	・画材に自分から手を伸ばし、意欲的に創作活動をする。 ・手元に注視し、様々な模様を付ける。	・行事に関連することで意欲を高められるようにする。 ・選択しやすい数の選択肢を準備する。	
2 学期	季節の工作	7	6	・夏をテーマに工作する	・はさみやのり等の道具の使い方を知る。 ・いろいろな素材に触れ、違いや使い方について知識を深める。	・道具を実際に扱い、正しい使い方を身に付けるようにする。 ・様々な種類の素材を準備し、体験を通して感じられるようにする。	
	修学旅行(大阪)を題材にして(張り子工芸)	9 10	10	・伝統的な玩具(張り子)の制作	・粘土や和紙などの素材の違いを感じ、自分で意欲的に動かして表現する。	・終わりが分かるように、回数や場所を具体的に示すようにする。 ・手順が分かるように視覚的に表す。	
	アートスクラッチ	10 11	10	・削り絵の制作(スクラッチボード)	・削って出てくる線や面の変化の面白さを知る。	・完成のイメージがもてるように参考作品や題材の写真を準備する。 ・道具を安全に扱えるように環境を整える。	
3 学期	学習発表会①	12	4	・大道具、小道具、装飾作り ・学習発表会のポスターの制作	・みんなで協力して制作する。 ・好きな絵柄を選択し、意欲的に貼る。	・行事に関連することで意欲を高められるようにする。	
	学習発表会②	1	4	・大道具、小道具、装飾作り ・学習発表会の展示	・友達と協力して制作する。 ・作品を丁寧に扱おうとする。	・行事と関連をもたせ、意識を高める。	
	世界の美術・工芸 アポリジニアート	2	10	・友達プロジェクトの国を意識した作品制作(伝統工芸、民族衣装、祭り、国旗など)	・材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、特徴を生かしたり、組み合わせたりして計画的に表す。	・道具を実際に扱って体験し、それぞれの表現の違いを感じられるようにする。 ・様々な種類の素材を用意し、扱い方を分かりやすく伝える。	
	季節の造形 絵手紙	3	3	・花や果物、動物の観察をし、クレヨンステンシルで表現する	・動植物や四季などの身の回りの自然現象から美しさを感じ取る。	・季節に応じた題材を事前に決め、イメージを広げやすくする。	
一年間のまとめ	3	1	・共同制作 ・作品鑑賞 ・作品ポートフォリオ	・協力して制作する。 ・一年間の自分の活動を振り返り、作品を見る。	・経験したことのある題材を設定し、主体的に取り組みやすいようにする。 ・自分の作品を一つずつ鑑賞し、達成感を味わえるような言葉掛けをする。		

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	A2・3グループ(13人)	教科等名	美術
年間授業時数	64	使用教室	第1美術室			使用教科書	美術資料(秀学社)
曜日・校時 担当教員	火曜日	3時間目(10:35~11:25)	MT	永井正次	ST	栖原美和子 加藤卓	
	火曜日	4時間目(11:30~12:20)	MT	永井正次	ST	宍戸星鈴 荒川美波	
ねらい	(1) ・経験や想像をもとに創造的に絵を描き、作品を作ったり、飾ったりする。						
	(2) ・いろいろな材料の性質や用具の扱い方等を理解し、工夫して使う。						
	(3) ・自然や優れた作品を鑑賞し、その美しさ等を味わう。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
通年	鑑賞			・世界の名画、名作の鑑賞	・名画、名作を鑑賞し、好きな作品を自分で選ぼうとしたり、注目したりすることができる。	・視覚的に捉えて、興味関心をもちやすいような資料を準備する。	
1 学期	オリエンテーション 描画	4	4	・一年間の美術について知る。 ・春の絵を描こう	・好きな色を選択する。 ・手順が分かる。	・選択する色や素材を用意し、自分で選択できるようにする。 ・手順を分かりやすく示す。	
	体育祭に向けて	5	6	・ポスター作り ・工作	・好きな色や好きな形の紙を選び、ポスターを完成させる。	・ポスターの見本、書体の種類、競技の内容などを提示し、見通しをもって取り組めるようにする。 ・達成感を味わえるような言葉掛けをする。	
	移動教室(山梨)を版画 で表現しよう	6	4	・その地の鳥や花、果実などを 知り、題材にしてハイブリット 版画で表現する	・いろいろな素材に触れ、違い や使い方について知識を深める。	・行事に関連することで意欲を高 められるようにする。	
	季節の工作	7	6	・夏をテーマに工作する	・はさみやのり等の道具の使い 方を知り、自分で安全に扱える ようになる。 ・いろいろな素材に触れ、違い や使い方について知識を深める。	・道具を実際に扱って体験し、正 しい使い方を身に付ける。 ・様々な種類の素材を用意し、扱 い方を分かりやすく伝える。	
2 学期	修学旅行(大阪)を題材 にして (張り子工芸)	9 10	13	・伝統的な玩具(張り子)の 制作	・粘土や和紙などの素材の違い を感じ、自分で意欲的に動かして 表現する。	・終わりが分かるように、回数や 場所を具体的に示すようにする。 ・手順が分かるように視覚的に表 す。	
	アートスクラッチ	11	4	・削り絵の制作 (スクラッチボード)	・身近な材料で芸術作品を制作 できることを知る。 ・安全を意識してスクラッチ技 法を知り、その表現の面白さを 知る。	・取り組みやすいように事前に題 材を決めておく。 ・写真などで視覚的に手順を捉え やすくし、主体的に取り組めるよ うにする。	
	学習発表会①	12	7	・大道具、小道具、装飾作り ・学習発表会のポスターの制 作	・みんなで協力して制作する。 ・好きな絵柄を選択し、意欲的 に貼る。	・行事に関連することで意欲を高 められるようにする。	
3 学期	学習発表会②	1	4	・大道具、小道具、装飾作り ・学習発表会の展示	・友達と協力して制作する。 ・作品を丁寧に扱おうとする。	・行事と関連をもたせ、意識を高 める。	
	世界の美術・工芸 アポリジニアート	2	6	・友達プロジェクトの国を意 識した作品制作(伝統工芸、 民族衣装、祭り、国旗など)	・材料や用具の扱い方を身に付 け、表したいことに合わせて、 特徴を生かしたり、組み合わせ たりして計画的に表す。	・道具を実際に扱って体験し、そ れぞれの表現の違いを感じられ るようになる。 ・様々な種類の素材を用意し、扱 い方を分かりやすく伝える。	
	季節の造形 絵手紙	3	4	・花や果物、動物の観察を し、クレヨンステンスルで表 現する	・動植物や四季などの身の回り の自然現象から美しさを感じ取 る。	・季節に応じた題材を事前に決 め、イメージを広げやすくする。	
	一年間のまとめ	3	4	・共同制作 ・作品鑑賞 ・作品ポートフォリオ	・協力して制作する。 ・一年間の自分の活動を振り返 り、作品を見る。	・経験したことのある題材を設定 し、主体的に取り組むやすいよ うにする。 ・自分の作品を一つずつ鑑賞し、 達成感を味わえるような言葉掛 けをする。	

令和7年度 東京都立足立特別支援学校 年間指導計画

学部	高等部 普通科	学年	2年	学習グループ	Bグループ(8人)	教科等名	美術
年間授業時数	30	使用教室	第2美術室	使用教科書		美術資料(秀学社)	
曜日・校時 担当教員	木曜日	5時間目 (13:15~14:05)	MT	永井正次	ST	石井紗季	
	木曜日	6時間目 (14:10~15:00)	MT	永井正次	ST	石井紗季	
ねらい	(1) ・表現する楽しさや喜びを味わい、色や形を生かして進んで制作する。						
	(2) ・様々な素材や用具に触れ、適切に扱う。						
	(3) ・日本の伝統工芸について知り、良さに気付く。						
学期	単元名	月	時数	主な学習内容	ねらい	手だて	
通年	鑑賞			<ul style="list-style-type: none"> 世界の名画、名作の鑑賞 生徒の作品鑑賞 	<ul style="list-style-type: none"> 名画、名作を鑑賞し、作品の特徴や良さを知る。 お互いの作品の良さを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味関心をもちやすいような資料を準備する。 ワークブックを用いてお互いの作品の良さを整理しやすくする。 	
1学期	オリエンテーション 体育祭に向けて	4	2	<ul style="list-style-type: none"> 体育祭のポスター制作 体育祭の装飾作り 	<ul style="list-style-type: none"> 文字と絵を主体的に組み合わせることができる。 世界の国旗を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な国旗の色塗り活動ができるように準備する。 世界の国旗のカードを用意し、それぞれの意味を考えて描けるようにする。 	
	移動教室(山梨)を版画で表現しよう	5 6 7	4	<ul style="list-style-type: none"> その地の鳥や花、果実などを知り、題材にしてハイブリット版画で表現する 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材に触れ、違いや使い方について知識を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 行事に関連することで意欲を高められるようにする。 	
	季節の工作	7	2	<ul style="list-style-type: none"> 夏をテーマに工作する 	<ul style="list-style-type: none"> はさみやのり等の道具の使い方を知り、自分で安全に扱えるようになる。 いろいろな素材に触れ、違いや使い方について知識を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 道具を実際に扱って体験し、正しい使い方を身に付ける。 様々な種類の素材を用意し、扱い方を分かりやすく伝える。 	
2学期	修学旅行(大阪)を題材にして (張り子工芸)	9 10	4	<ul style="list-style-type: none"> 伝統的な玩具(張り子)の制作 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の伝統工芸を知り、伝統の中から創造的なよさを感じ取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容を写真などで振り返り、イメージをもちやすくする。 	
	アートスクラッチ	11	6	<ul style="list-style-type: none"> 削り絵の制作(スクラッチボード) 効果的な彩色 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な材料で芸術作品を制作できることを知る。 安全を意識してスクラッチ技法を知り、その表現の面白さを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 取り組みやすいように事前に題材を決めておく。 写真などで視覚的に手順を捉えやすくし、主体的に取り組めるようにする。 	
	学習発表会①	12	4	<ul style="list-style-type: none"> 大道具、小道具、装飾作り 学習発表会のポスターの制作 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と協力して制作する。 依頼されたものを丁寧に制作する。 	<ul style="list-style-type: none"> 行事に関連することで意欲を高められるようにする。 	
3学期	学習発表会②	1	2	<ul style="list-style-type: none"> 大道具、小道具、装飾作り 学習発表会の思い出 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と協力して制作する。 学習発表会の写真の装飾をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 行事に関連することで意欲を高められるようにする。 	
	世界の美術・工芸 アボリジニアート	2	4	<ul style="list-style-type: none"> 友達プロジェクトの国を意識した作品制作(伝統工芸、民族衣装、祭り、国旗など) 	<ul style="list-style-type: none"> 材料や用具の扱い方を身に付け、表したいことに合わせて、特徴を生かしたり、組み合わせたりして計画的に表す。 	<ul style="list-style-type: none"> 道具を実際に扱って体験し、それぞれの表現の違いを感じられるようにする。 様々な種類の素材を用意し、扱い方を分かりやすく伝える。 	
	季節の造形 絵手紙	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 花や果物、動物の観察、描画 	<ul style="list-style-type: none"> 動植物や四季などの身の回りの自然現象から美しさを感じ取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 季節に応じた題材を事前に決め、イメージを広げやすくする。 	
	一年間のまとめ	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 作品鑑賞 振り返り 作品返却 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の作品や友達作品を鑑賞し、よさや面白さ、美しさを感じ取り、もの見方や感じ方を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 発表の機会を設定し、達成感を高められるようにする。 他者との違いの中で、自分の良さも気付けられるようにする。 	